被災地域内と他の地域を結ぶ声の伝言板
「災害用伝言ダイヤル171」

伝言の録音方法

1 171 にダイアルする

ガイダンスが流れます

2 録音する場合は 1 暗証番号を利用する録音は「3」

ガイダンスが流れます

3 (□□□□)□□□□□□□□

被災地の電話番号※、携帯電話、IP電話の番号をダイアルしてください。
※市外局番からダイアルしてください

伝言の再生方法

1 171 にダイアルする

ガイダンスが流れます

2 再生する場合は 2 暗証番号を利用する再生は「4」

ガイダンスが流れます

3 (□□□□)□□□□□□□□

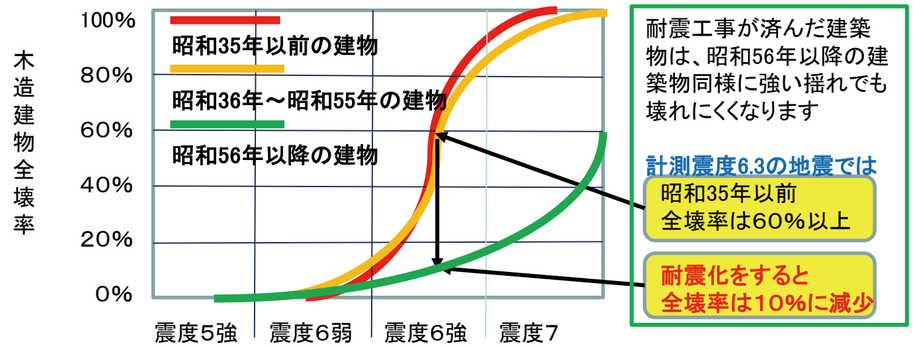
被災地の電話番号※、携帯電話、IP電話の番号をダイアルしてください。
※市外局番からダイアルしてください

地震の予備知識

阪神・淡路大震災では、死者の約3割が「建物の倒壊や家具の転倒による窒息・圧死」でした。住宅の耐震化や家具の固定は、地震による被害を大幅に軽減することができます。

耐震化を進めよう

過去の地震では、古い木造住宅やマンションが倒壊し、死者が出ました。これらの教訓を生かして、耐震化を進めましょう

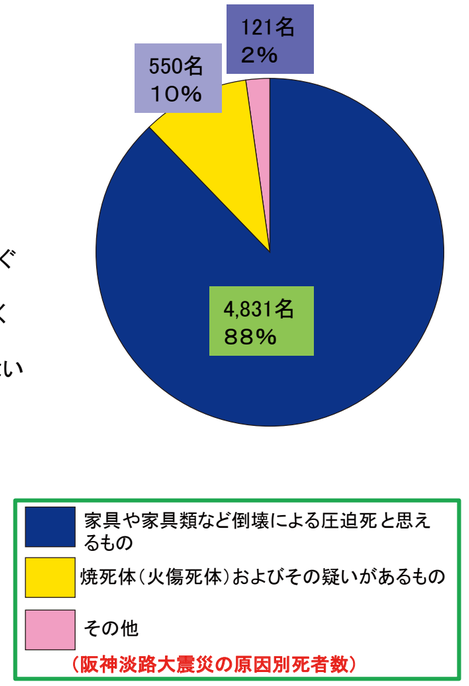


屋内の安全対策

地震の時に、室内の家具が倒れ、下敷きになって大怪我をしたり、部屋に閉じ込められたりして逃げられなくなります。日頃から家具を固定するなどの安全対策が必要です

○家具の転倒や移動を防止する

- 家具の転倒防止器具等を利用して転倒や移動を防ぐ
- 本棚や食器棚に収納する際には、重いものを下
  軽いものを上に収納し、棚板に滑り止めシートを敷く
- 寝室にはできるだけ家具を置かない
- 他に置く場所がない場合は、身体の上に倒れてこないように配置する

○窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る

窓ガラスはもちろん、食器棚や額縁等のガラスにも忘れずに飛散防止フィルムを張る。